

広葉樹原木のレポート・アメリカ材編

先月の1月30日に大阪南港に何時も買い付けているルートのアメリカ広葉樹原木が入荷しました。



入荷した原木の内容はブラックウォールナット原木が11本・ブラックチェリー原木が4本の合計15本です。小生が買い付けた原木の形は昨年買い付けた材とさほど変化は有りませんが、原木の太さが一段と細くなっています。又為替が10%以上円安の為にコストが上昇しています。

原木の品質低下とコスト上昇の2重苦に陥っているのですが、小生だけが陥っているのでは有りません、木材を扱っている業界全体が陥っているのです。

特に最近、無垢の木材を使わない方向に向いている建築現場での販売不振状況に置かれている我々は、今回の急速な円安のコストの上昇はどうしようも有りません。

又特に品質低下を食い止める手段もあり得ないので、コスト上昇を如何に吸収し御客様に少しでも良い商品を提供し最低限のコスト上昇に押さえる努力をしようと思っています。

服部商店のコスト上昇に対する対策は以下の3つです。

- 1、製材で如何に歩留まりを上げるか。『詳細は企業秘密なので申し上げられませんが、昨年実践し結果は一応出ています。』
- 2、回転率を上げる事です。弊社の製材品は全て天然乾燥で乾かしてきましたが、それには在庫の過大な金利負担及び保管場所の問題が発生し負担になっていましたがそれを解決する事です。
- 3、外注経費（人工乾燥・プレナ等の設備の導入で服部商店はメーカーとしての一貫した工場の体制がほぼ出来上がりました）の削減です。

ところでアメリカ広葉樹（ウォールナット・チェリー・メイプル・オーク）はアジアの広葉樹（タモ・ナラ）と比較すると乾燥が非常に遅い欠点があります。それには人工乾燥機が不可欠です。昨年までは外注に御願いをしてきましたが、この設備を服部商店の本社工場に導入することがコスト上昇を最小限度に抑えてくれると思っています。この乾燥機械その物に企業秘密が有るのでは有りません。この乾燥に纏わる全体の運営その物に服部商店が生き残れる道標、が有ると小生は考えています。

ところで現在の木材資源の枯渇状況に対して当社が生き残りを図るに唯一の方法はアメリカ広葉樹原料のウエイトを上げるしか生き残る道は無いかも知れないとは思いますが、余りにそれ一辺倒に凝り固まると会社を倒産に導く可能性も有ると見えています。

服部商店のアメリカ広葉樹原木の購入品質の3つの条件

- * 目荒材は購入しない。
- * ベニアグレードに準ずる品質。
- * 3サイド・クリアベター材。

以上の条件をクリアーしない原木は現在購入していませんし先々も購入するつもりは有りません。決して太いだけの原木を購入するつもりも今後も一切しない方針です。

名古屋国有林材銘木市



主に北海道・旭川の広葉樹銘木市にてロシア産広葉樹原木のナラ・タモ原木を集材していますが、1月25日の北海道の第362回の銘木市にはロシア材の新材出品はゼロでした。又理事長の新年の挨拶のお話ではロシア材の新材の入荷は早くも2月末～3月末になるとのお話でした。そこで困った事が起こってしまったとっていました。

しかし北海道に出かける前に名古屋の市にロシア材の新材原木が少量では有るが出品される情報を聞きました。そして下見に出かけました。北海道では国内産のナラ原木を約12M3買い付けてきましたが、この数字では今年1年分の必要数量からみて全然足りません。今シーズン小生の最低ノルマはナラ原木約40M3集めるのが仕事です。

今回の名古屋の広葉樹市に50本のナラ・タモ原木が出品されていました。ここで20口入札に参加して7口落札しました。7口で約10M3です。

昨年と比較すると先ほども述べましたが、円安の分輸入元のコストが上がっています。又優良広葉樹原木の入手難等も重なり、価格は昨年比15%～20%、物にもよりますが、30%～2倍近く値段が上がっている物件も有りました。

最近の町のムードは自民党が政権復帰した頃から良くなりつつ有ると思いますが、我々には全く景気回復感はありませんし1月・2月と決して冗談でも良い状況だとは思っていませんが、しかし現在解かっている事(下記に書きます)から真剣に考えて材木屋の出来る仕事内容を分析しました。

A, 材木屋はお客様の必要な在庫を持つ以外に生きる道は無い。
B, 今後も天然資源の優良木材原料の仕入れは年を追う事に難しくなる。
C, 消極的になるとお客様に少し景気回復した時買って頂く材が不足する可能性は大だと感じています。そして以下の事は確実に実施されます。

- 1、消費税は確実に上がる。
- 2、5年～10年のトレンドから見ると80円を割る為替は暫く来ない
- 3、確実に復興が始まり木材は使われる。
- 4、以前も同じ様な景気が思わしくない事は有りました。その時凄く消極的になり良い仕入れの玉を見過ぎた経験が有りました。

お客様が材木屋に求める主な仕事内容は良い材料を必要な時期に必要な量を適正な価格で販売してくれる事以外にないと小生は思っています。これを実行に移すことは特に今年は凄く資金的に辛いですが、何とかやり繰りしています。この事を感じさせてくれたのが名古屋国有林市でした。

第362回北海道産広葉樹銘木市売り

下の写真は1月の銘木市に出品された旧金山営林署のマカバ原木です。長さ4メートル末口直径60センチの原木です。この木の1本単価は2,347,200円です。この木の相棒の末の木は、長さ4メートル末口直径58センチです。この写真は有りませんが1本単価はなんと3,315,000円です。立ち木1本がなんと5,662,200円です。この価格は約20年ぶりの価格です。



小生の30年以上の北海道の広葉樹原木を見てきた経験からすると、多分こう言ったびっくりするような価格の原木は北海道の森林の全ての樹種を合わせても、もう100本も存在しないと考えるのが良いと思います。

こう言った値打ちの有る樹種を使える物件は、宮内庁関係もしくは、それに準ずる国賓が日本に来られた時に使う施設以外にないと思います。我々のような庶民には関係ない樹種で有り価格ですが、一部の原木がこう言った、偏った高すぎる価格形成をされると、他の材にも多少とも影響を及ぼしています。

その証拠が出品されていたシュリサクラ2本（写真右記）が何時もの倍の価格で取引をされていました。全く影響されない樹種が何故か影響されているのです。

今シーズンの広葉樹原料の相場動向は現在の所エンドユーザーの末端需要が冷えているにも拘わらず強い気配で昨年の9月のシーズンインから続いています。

今後の状況の予想を立てるのは非常に困難な事です。しかし、小生の30年の経験から見ると優良材は全体の10%しかない貴重品だと言う現実に向かい合い、良い材料で製作した木製品の価値を正しくエンドユーザーに訴えかける以外に木に携わる者は生き残れないと思います。もはやコストダウンも限界だと言う事を362回広葉樹銘木市が我々木材関係者に訴えかけているのではと思います。

結果から見ると今回の市は広葉樹全原料が高騰している事を証明することでした。



服部商店第12回勉強会と第6回木材展示即売会の御知らせと

是非見に来て下さい、各種特選原木

来る3月16日(土曜日)第12回服部商店勉強会(AM10時~AM11時)と第6回木材展示即売会(AM8時~PM4時)を開催します。今回の勉強会で見て頂いて製材する原木はブラックウォールナット原木です。この原木とは別に展示している原木に凄く貴重なものが2種類有ります。1種類はチーク原木(通称テングー最高の等級材です。多分服部商店に有るチーク原木が日本一の物件だと思えます。)そして噂では来年度ミャンマー産チーク原木の輸出禁止政策が実施されそうだと聞いています。もう1本はアメリカンブラックチェリー原木です。この原木の姿を見に来て下さい。多分今後これだけの姿形が美しくしかも太い原木を見る事は無いのではと思わせる立派な原木です。見るだけでも価値が有る原木です。良かったら是非ご購入してください。



ミャンマー産チーク特選原木↑

アメリカンブラックチェリー原木→

(8.6メートル76センチ・ツキ板用原木)

下の写真は服部商店の展示場を整備している最中に写真撮影をしました。展示即売会に間に合うように突貫工事で進めています。以前より凄く見易くなったと思います。これも是非見に来てください。



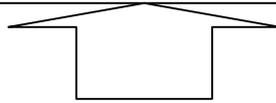
展示即売会の特典(記念)

3月1日~3月16日の展示会当日の午後3時までに服部商店のホームページに掲載しています全品をお買い求め頂いた御客様に一律5%割引販売を行います。今回の記念行事は小生が服部商店入社30年の節目の年でも有ります。そこで皆様に

色々日頃お世話になったことを還元したいと思い企画しました。大変申し込みが多い事も想像されますので、早く申し込みされた方を優先しますので別紙で申し込みください。

又当日来社される方に軽食(カップラーメンとお茶)の用意もしたいと思いますので是非記入の上、ご返信下さい。

F A X 0 7 2 - 4 2 2 - 8 5 7 7



2013年3月16日勉強会（AM10時～AM11時）と展示即売会（AM8時～PM4時）を
合わせて開催します。

アンケート

1、 第12回服部商店勉強会と第6回木材展示即売会に出席します。

はい

いいえ

2、 参加される人数を明記下さい。

人

3、 当日来場出来ない方と遠方の方に欲しい商品を下記に記入の上FAXかメールでご連絡下さい。
(必ず記念と明記の上樹種・商品番号を明記の上ご連絡下さい)

会社名	
参加者名（複数の場合 代表者名前）	
ご住所	
連絡先電話番号	
連絡先FAX番号	

（株）服部商店

服部雅章

〒 596-00111

大阪府岸和田市木材町 16-1

T E L 072-438-0173・0511